

外国人観光客向けに街頭啓発活動を実施

～「金沢エムザ」前で実施～

日本損害保険協会北陸支部委員会(委員長：南波 靖一郎・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 執行役員北陸本部長)では、金沢市危機管理課と連携・作成した「外国人観光客が日本国内で災害や事故などに遭遇した際に活用いただけるサイトを紹介するチラシ」について、12月13日(水)に金沢市内のショッピングモール「金沢エムザ」前において、外国人観光客に直接お渡しする街頭啓発活動を実施しました。

当日は、南波委員長のほか、消費者部会メンバーなど総勢12名が参加し、道行く外国人観光客と会話しながら、チラシを手渡しました。

新型コロナウイルスの終息により、北陸地方では、石川県を中心に外国人観光客が増加していますが、災害発生時には、言語の壁などによって、「災害弱者」となることが懸念されています。

当支部では、引き続き、自治体と連携しながら、様々な取組みを進めてまいります。



南波 委員長



啓発活動の様子



損保協会 宮崎 事務局長



チラシ表面



チラシ裏面